

平成28年度

神楽公民館地域フォーラム開催結果

【フォーラムについて】

地域の皆様に、公民館の事業や運営などへの理解を深めていただくこと、そして皆様の意向を公民館運営に生かすため、自由に話し合い、共に考える集まりです。

<概要>

日時 平成28年9月9日（金）14時～15時30分
場所 神楽公民館 木楽輪
参加者 13人（生涯学習活動団体、地域団体の皆さん）
進行 神楽公民館長

<フォーラムの進め方>

第1部 公民館からの説明

神楽公民館長が、神楽公民館の事業、利用状況、予算などについて説明しました。今回は、事業についてイメージしやすいよう、プロジェクターを用いて各事業の写真を見ながら説明を行いました。特に生涯学習活動団体が地域団体のイベントなどで日頃の学習成果を還元する“公民館クラブ事業”について重点的に説明しました。また、歳入と歳出についても触れ、公民館使用料収入の推移や歳出における費用の内訳などを説明しました。

第2部 意見交換

二班に分かれていただき、「公民館事業」、「施設利用」、「その他」のカードに各自が意見を記入し、班長さんに発表してもらうという方法（KJ法）で行いました。出していただいた意見の詳細は次のとおりです。



公民館について説明



カードに意見を記入



班長による発表

【参加者のご意見】

※重複する意見はまとめています。

<公民館事業について>

- ・フォーラムに参加させていただいて、たくさんの事業が行われていることに驚いた。周知の方法を工夫すればもっと参加者が増えると思う。
- ・若年層を集める工夫をしてほしい。(年配向けが多い)
- ・センターまつり参加不参加に関わらず、一律の負担金にした経緯が知りたい。
- ・ポスターが玄関に掲示されていると目にとまりやすい。用事がないと2階まで上がらない。
- ・参加してみたが明るくて楽しかった。
- ・参加者や利用者が増えていることから情報提供は上手くいっていると思う。

<施設利用について>

- ・数年計画でエアコンの設置を希望する。使用料を支払っても良い。
- ・網戸の整備。(全室確認したことはないが)
- ・扇風機の貸し出しはとても助かっている。
- ・子供がたくさん集まると熱中症などの心配もあるので、部屋のドアを開放させていただくと助かる。他利用者の迷惑にもなるので時間を決めてでもありがたい。
- ・美術工芸室のガス釜を調理実習室でも使えるようにしてほしい。(ガス栓の追加)
- ・講堂の床に痛みあり。使用する側も持ち込み物への留意が必要。
- ・第1学習室の床がでこぼこして足がひっかかる。
- ・情報提供の場所をもう少し見やすくしてほしい。(情報が多すぎる)
- ・窓ガラスのビニールがビリビリに破れている。修繕の予算はないのだろうか。
- ・プロジェクターがうまく同期せず苦労したことがある。
- ・空き室状況が一目でわかるような方法はないだろうか。
- ・登録させていただいているので、低料金で使いやすい。地区センターなどと比較しても格段に安い。
- ・地区会館との料金格差が大きく、もう少し高くても良い。会館の利用者が減ってしまう。

- ・登録しているだけで活動の意欲をうながされるので効果的である。
- ・登録団体として利用する以上，規則などを守る義務が生じると思う。サークル活動中のケガや備品破損などに備えてスポーツ安全保険に加入している。
- ・登録団体で利用室や曜日，時間の再調整は出来ないものか。新しい団体はなかなか希望が通らない。
- ・各室の棚などを荷物置き場に使用させていただけないか。
- ・午後13～17時ではなく，2時間単位で使用するのはいかがでしょうか。
- ・荷物運搬に台車を使用させていただき感謝している。
- ・職員は皆さん親切で対応が良い。相談にも乗ってくれ感謝している。

<その他>

- ・今回説明を聞いて，公民館の事が理解できた。
- ・市内随一の登録団体数なので，サークルと教育の交流事業を増やすと良いと思う。例として子供×高齢者，演奏会×勉強会など。
- ・登録団体のボランティア活動の推進
- ・神楽は利用者が増えていることから，公民館存続の意味は十分に果たされている。
- ・地域との係わりがあまり見えない。もっとPR・広報した方が良いと思う。

貴重なご意見，ご提言をいただき，誠にありがとうございました。
皆様のご意見等につきましては，神楽公民館の運営や事業活動に
反映させるよう努めてまいります。
今後とも，神楽公民館運営にご理解とご協力を賜りますよう，よ
ろしくお願い申し上げます。